

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	12	学校名	二階堂高等学校
----	----	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	二階堂フェスタ
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	1年生「産業社会と人間」、2・3年生「社会人基礎力」における研究活動の一環として、授業選択者の中から有志による実行委員会を組織し、地域活性化について実学を通して学ぶ。
連携・協働相手	天理市役所、二階堂校区自治会
地域と共有している目標・課題等	地域創生、学校と近隣住民との連携・協働機会の増加
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>11月6日（土）天理駅前広場コフフンで、SDGsの精神に則り、地域貢献の一環として行う催しとして「二階堂フェスタ」を開催した。イベント内容、来場者の年齢層および各年代のニーズの想定、連携・協働対象を生徒たちで考え、コロナ禍におけるフェスタのあるべき姿について何度も議論を重ねたうえで実施した。実施内容として、食品以外の物販、小学生までを対象としたイベント、舞台を使用した発表等を行った。</p> <p>12月17日（金）～12月24日（金）の期間、二階堂高校内でイルミネーションと灯籠の展示を行った。灯籠の製作には、地域の方々の願い事を半紙に書いていただいたものを使用した。実施期間中、実行委員生徒が来場者の応対を担当し、地域の方々とのコミュニケーションをとる機会とした。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>本事業の取組を通して、参加生徒が自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画することができる力を身に付けさせることができた。また、地域社会の中で社会を構成する自立した主体となるための「社会人基礎力」を身に付けさせることもできた。</p> <p>課題として、生徒が主体的に活動することができるように、教員が解答を示さずに生徒に考えさせる指導が徹底できるようコーチング能力を磨くことが必要である。また、より多くの生徒が本事業の取組の成果を得ることができるよう、生徒たちの活動している姿をアピールしていきたい。</p>
--

